



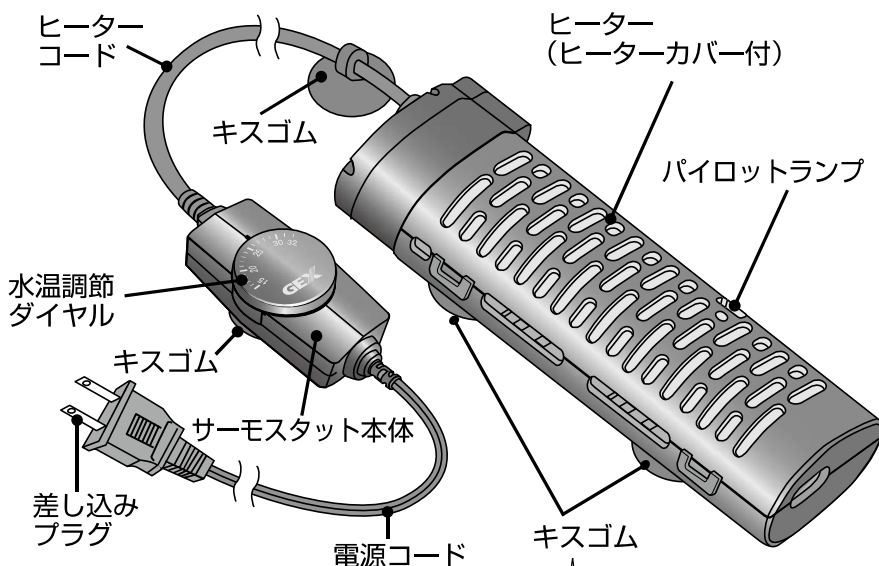
温度調節式屋内観賞魚飼育水槽専用ヒーター NEWセーフカバーヒートナビ 80・120・160・220

取扱説明書

この製品は日本国内専用です
FOR JAPAN USE ONLY

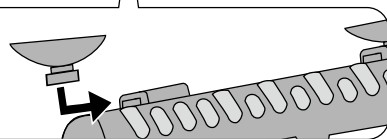
各部の名称

警告 重大な事故の原因となる。		
絵表示	重要事項	危害・損害
	●通電中は空気に出さない。	火災、ヤケドの原因になる。
	●必ずキスゴムで水槽に固定する。	火災、器具損傷の原因になる。
	●バケツ・プラケースなどで使用しない。	火災の原因になる。
	●器具の上に置かない。	火災の原因になる。
	●水槽の清掃時は差し込みプラグを抜く。	感電の原因になる。



*イラストはイメージです。実物と多少異なる場合があります。

*付属のキスゴムを図のように2ヶ所に取り付けてご使用ください。



このたびは、「NEWセーフカバーヒートナビ」をお買い上げいただき、ありがとうございます。
本製品は、温度調節式屋内観賞魚飼育用保温器具です。この取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。お読みになった後は、いつでも取り出せるところに保管してください。

この取扱説明書には下記のマークを付けています。

- ⚠ 拡大損害および器具損傷が予想される事項
- 🚫 禁止行為 🔪 分解禁止 🚫 ぬれ手禁止
- ❗ 必ず行う 🔌 差し込みプラグを抜く
- 👍 おすすめしたい項目

- 第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
- この説明書は保証書を兼用しています。大切に保管してください。
- 本製品に関するお問い合わせは、お買い求めの販売店もしくは当社にご連絡ください。

■もくじ■

① 各部の名称	1
② 安全上のご注意	2
③ 使用方法	3-5
・ご使用前に製品のことを	3
・ご理解ください	
・取り付け方	3
・温度設定方法	4
・取り外し方	4
・お手入れ方法	4
・保管方法	5
④ 故障かな？と思ったら	5
⑤ Q&A	5
⑥ 基本仕様	5
⑦ 製品ユーザー登録について	6
⑧ 保証書	6

ダブル

W通電遮断機能

1番目の通電遮断機能 + 2番目の通電遮断機能
温度センサー 温度ヒューズ

万一、通電した状態でヒーターが空気に出ると、安全のため1番目の通電遮断機能が働き、通電をストップします（自動復帰タイプ）。

1番目の通電遮断機能が壊れてしまった場合には、2番目の通電遮断機能（温度ヒューズ）が働き通電をストップします。

※通電遮断機能は誤った使用時におけるヤケドや火災の発生を低くするもので、ヤケドや火災を完全に防ぐ機能ではありません。

また、2番目の通電遮断機能（温度ヒューズ）が働くと、再使用できませんので絶対にヒーターを通電した状態で空気に出さないようにしてください。

一部パーツは部品販売をしておりますので、お近くの小売店様にて注文いただくか、右記サイトをご利用ください。

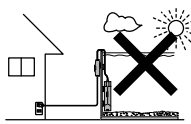
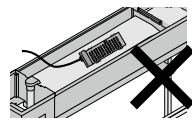
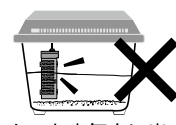
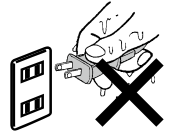
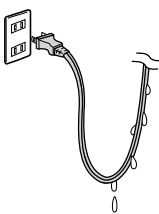


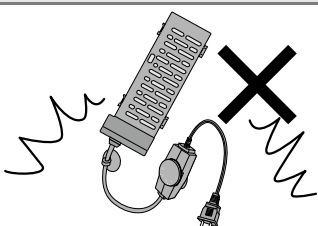
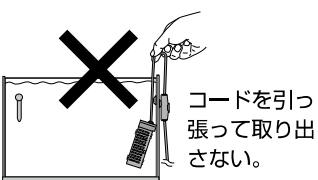
G-PET Online

本製品のサポートのため「製品ユーザー登録」をお願いいたします。
くわしくは6ページをご覧ください。

安全上のご注意

【ご使用の前によく読んでください】

 警告 重大な事故の原因となる。		
絵表示	重要事項	危害・損害
	●本書記載以外の用途に使用しない。	火災、器具損傷の原因になる。
	●分解、改造しない。	火災、感電の原因になる。
	●屋外で使用しない。	火災、器具損傷の原因になる。
	●通電中にヒーターを空気中に出さない。 ●通電中や通電停止直後のヒーター、ヒーターカバーに触らない。 ●ヒーターカバーを外したまま使用しない。	ヒーター管の表面温度が約300度になり、火災、ヤケドの原因になる。
	●屋内観賞魚飼育水槽以外の用途に取り付けや使用をしない。	火災の原因になる。
	●通電中や通電停止直後のヒーターを可燃物の上に置かない。	火災の原因になる。
	●ヒーターを空気中に出さない。フィルターのろ過槽やバケツ、ブラケース、衣装ケースなどで使用しない。	火災の原因になる。
 屋外で 使用しない。  通電中や通電停止直後のヒーターを可燃物の上に置かない。  ヒーターを空気中に出さない。フィルターのろ過槽やバケツ・ブラケース、衣装ケースなどで使用しない。		
差し込みプラグ、コンセント、コードについて		
	●差し込みプラグ、コンセントはぬらさない。	火災、感電の原因になる。
	●たこ足配線はしない。	火災、感電の原因になる。
	●差し込みプラグを抜くときは、コードを持たず、差し込みプラグを持って抜く。	コードがショートや断線して、火災、感電の原因になる。
	●コードを傷める行為（曲げる、引っ張る、束ねる、重いものを載せるなど）はしない。	コードがショートや断線して、火災、感電の原因になる。
	●コンセントが水槽より低い位置にある場合は、必ず水滴だまりを設けて、水滴がコンセントに流れ込まないようにする。	火災、感電の原因になる。
	●日本国内AC100Vの電源以外では使用しない。	火災の原因になる。
	●差し込みプラグはぬれた手で抜き差ししない。	感電の原因になる。
 ぬれた手でプラグを抜き差ししない。  差し込みプラグ・コンセントは、使用中はもちろん、いかなる場合もぬらさない。  水槽より高い位置のコンセントを使用する。高い位置で使用できない場合は左図のようにコンセントより低い位置に水滴だまりを設ける。		

 注意 ケガや器具損傷の原因となる。		
絵表示	重要事項	危害・損害
	●子供に操作、セットさせる場合は、必ず大人の監視のもとで行う。	ヤケド、器具損傷の原因になる。
	●ヒーターが加熱状態での水中投入をしない。	器具損傷の原因になる。
	●本体を高所から落下させるなど、強い衝撃を与えない。	器具損傷の原因になる。
	●ヒーターを取り出すときは、コードを引っ張って取り出さない。	器具損傷の原因になる。
	●ヒーターに石を載せたり、砂をかけたりしない。	器具損傷の原因になる。
	●ヒーターにマグネットなど磁気が発生するものやモーターなどの雑音が発生するものを近づけない。	異常動作の原因になる。
 落としたり、強い衝撃を与えない。  コードを引っ張って取り出さない。		

使用方法

【ご使用前に製品のことをご理解ください】

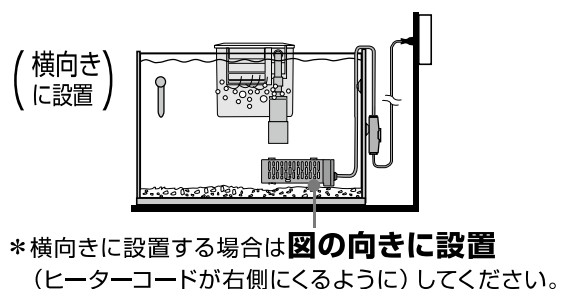
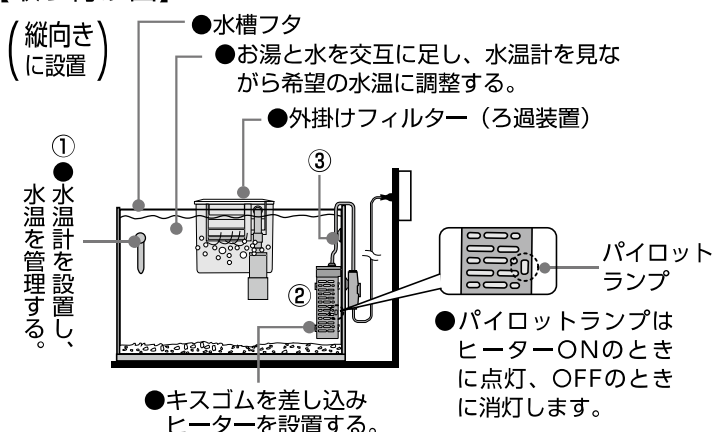
- ヒーターの交換時期について
ヒーターのキスゴムは消耗品です。1年を目安に交換することをおすすめします。ヒーターは飼育環境や汚れ具合により、性能が維持できなくなる恐れがありますので、定期的な交換をおすすめします。
- 通電遮断機能（温度ヒューズ）について
本体が高温になると、安全のため通電遮断機能（温度ヒューズ）が働きます。ただし一度通電遮断機能（温度ヒューズ）が働くと、本製品は使用できません。
- 本製品には、水温を下げる働きはありません。
- 稚魚やエビなどヒーターカバーの穴より小さな生体を飼育する場合は、中に入り込み死亡する場合があります。
- ヒーターカバーの表面が白くなっている場合がありますが、製品には問題ありません。
- ヒーター管から内部の部品が見えますが、故障や不具合ではありません。

警告 重大な事故の原因となる。		
絵表示	重要事項	危害・損害
!	●使用中に水が減った場合でも、ヒーターが水面から露出しないよう、必ず水没した状態で使用する。 ※特に長期外出時はよく確認する。	ヒーターカバーが溶けたり、ヒーター管が割れ、火災の原因になる。
⊘	●ヒーターに傷がある場合は、使用しない。	感電、器具損傷の原因になる。

【取り付け方】

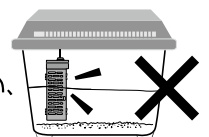
- ヒーターカバーはヒーター本体のお手入れ時以外、取り外さないでください。
 - 差し込みプラグは、水中にヒーターを設置してから差し込んでください。
- 1.新しく水槽を立ち上げる場合は、水槽内に約2/3の水を入れ、お湯と水を交互に足し水温計を見ながら希望の水温に調整する。（図中①参照）
※冷水を入れて設定した場合、希望水温になるまでは季節や水量によっては、数時間かかる場合があります。
※水温計（別売）をご用意いただき、水温を管理してください。
 - 水を攪拌するために、エアレーション用エアポンプ、または、ろ過装置をご使用ください。
 - 2.ヒーターカバーにキスゴムを取り付け、水槽内面に固定する。（図中②参照）
※水中でヒーターを傾けてヒーター本体内の空気を抜いてから取り付けてください。
※ヒーターは水槽の水が攪拌されている深い位置で、砂利などのかからない場所に設置してください。
 - 3.ヒーターコードをキスゴムで水槽内側の面に固定する。（図中③参照）
 - 4.サーモスタット本体を付属しているキスゴムで水槽外側の面のできるだけ下の位置に固定する。
※サーモスタットは防滴構造になっていますが、安全のために水がかからないように注意してください。
※必ず水槽フタを水槽に設置してください。

【取り付け図】



【間違った取り付け方】

バケツ・プラケースなどで使用しない、ヒーターを空気中に出さない。



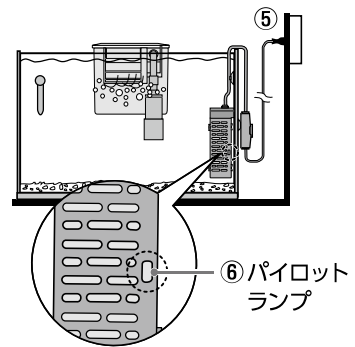
警告 重大な事故の原因となる。		
絵表示	重要事項	危害・損害
!	●水槽にガラスフタやプラスチックフタを必ず使用し、サーモスタット本体に水がかからないようにする。	火災の原因になる。
⊘	●サーモスタット本体は、照明器具・ポンプ・水槽フタの上に置かない。	火災の原因になる。
⊘	●水没させたサーモスタット本体は再使用しない。	火災の原因になる。
!	●ピラニアなど歯の鋭い魚を飼育する場合は、水槽内のヒーターコードにカバーをかけ、噛まれないようにする。	火災、感電の原因になる。

使用方法

【温度設定方法】

1. 水温調節ダイヤルをご希望の水温に合わせる。(図中④参照)
 2. サーマスタット本体の差し込みプラグを、コンセントに差し込む。(図中⑤参照)
- 一度、ぬれた手指をタオルで拭いてください。
3. 設定温度より水温が低い場合は、パイロットランプが点灯し、ヒーターが加熱する。(図中⑥参照)
 4. 設定温度に到達するとパイロットランプが消灯し、ヒーターの加熱も終了する。

④ダイヤルの目盛りを突起に合わせる。
※ダイヤルに表示されている制御温度範囲内でご使用ください。



警告 重大な事故の原因となる。		
絵表示	重要事項	危害・損害
	●通電中にヒーターを空気中に出さない。	火災、ヤケドの原因になる。
	●水槽内に手を入れる時は、差し込みプラグを抜く。	感電の原因になる。
	●差し込みプラグはぬれた手で抜き差ししない。	感電の原因になる。
	●海水を入れた水槽に使用する場合、特にこまめに点検し、本体やコンセント、差し込みプラグの塩分や汚れをこまめに拭き取る。	塩分が器具やコンセント、差し込みプラグに付着し、発火、感電の原因になる。
	●コンセントや差し込みプラグの刃及び刃の取り付け面は定期的に汚れやほこりを拭き取る。	火災の原因になる。

注意 ケガや器具損傷の原因となる。		
絵表示	重要事項	危害・損害
	●通電中や通電停止直後のヒーター、ヒーターカバーには触らない。	ヤケドの原因になる。

【取り外し方】

1. サーマスタット本体の差し込みプラグを、コンセントから抜く。
2. 15分以上放置してから、ヒーターを取り出す。
※布などで器具の水気を拭き取りながら取り出してください。

警告 重大な事故の原因となる。		
絵表示	重要事項	危害・損害
	●魚の出し入れ、水槽のお手入れ等、水中に手を入れる時は、差し込みプラグを抜く。	感電の原因になる。

【お手入れ方法】

〈日常のお手入れ〉

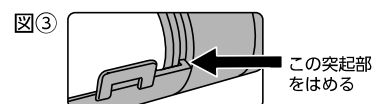
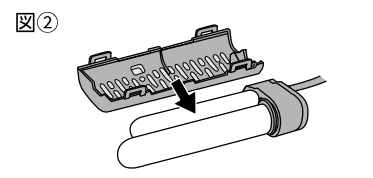
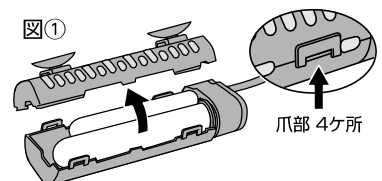
ヒーターコードやキスゴムにコケが付着、変色などしている場合は、かたく絞った布や柔らかいスポンジなどで汚れを拭き取ってください。

〈ヒーター管のお手入れ〉

1. ヒーターカバーを取り外し、汚れを洗い流す。
 - ヒーターカバーは爪で固定されています。爪を開いて外してください。(図①参照)(爪は4ヶ所)
 - ヒーターカバーからヒーター本体を取り出してください。(図②参照)
 - ヒーターのしつこい汚れはスポンジなどを使って、水で洗い流してください。
 - ヒーター管に付着した炭酸カルシウムなどの固形物が取れない場合は、ヒーターの性能が維持できなくなる恐れがありますので交換をおすすめします。
 - ガラス管にキズがつくと破損の原因になるため、金属タワシなどの硬いものでこすらないでください。
2. ヒーターカバーを戻す。
 - ヒーターにヒーターカバーをセットし、カバーの根元側の固定部を溝にきっちりはめて(図の矢印)、爪で固定してください。(図③参照)

※ヒーターカバーの根元側の突起部がきっちり溝にはまっていないとカバーがずれて外れます。

※ヒーターカバーは必ず装着した状態で使用する。
※ヒーターカバーは破損した状態で使用しない。



注意 ケガや器具損傷の原因となる。		
絵表示	重要事項	危害・損害
	●本製品を掃除する際、シンナー、ベンジンまたはアルコール及び有機溶剤を含むガラスクリーナーなどは使用しない。	器具損傷の原因になる。

	●万が一、ヒーターが故障した場合の水温低下を防ぐために、交換用のヒーターをご用意されることをおすすめします。
--	--

使用方法

【保管方法】

- 1.お手入れ方法にしたがって、汚れなどを取り除く。
 - 2.購入時の箱などを使い、湿気の少ない冷暗所に保管する。
- 夏季など使用されない期間は、水槽から出して保管することをおすすめします。
 - 廃棄する場合は、各自治体の廃棄ルールに従ってください。

故障かな？と思ったら

症 状	点検・処置
パイロットランプがちらつく。	●故障ではありません。性能には問題がありませんので、安心してご使用ください。
パイロットランプが点灯しない。	●差し込みプラグはコンセントに根元まで確実に差し込まれていますか？ ●設定温度より水温が高くなっていませんか？
水温が設定温度より高い。	●夏季など、周囲温度が設定温度より高くありませんか？ ●水槽内の水は、攪拌されていますか？ ●水温計の故障や、水温計に誤差が生じていませんか？
水温が設定温度より低い。	●冬季など、周囲温度が低すぎませんか？ ●ヒーター内の電熱線が断線している可能性があります。 ●ヒーターの容量が、水量に対して小さすぎませんか？ ●通電遮断機能（温度ヒューズ）が働いてしまった可能性があります。（一度、通電遮断機能が働くと再使用できません。） ●水槽内の水は、攪拌されていますか？ ●水温計の故障や、水温計に誤差が生じていませんか？
水温が設定温度より低いパイロットランプが消灯している。	●設定温度より2℃程度低い温度でパイロットランプが消灯する場合がありますが、故障ではありません。ヒーターがON/OFFを繰り返して設定温度になります。
水温が設定温度まで上がらない。	●水を攪拌するために、エアレーション用エアポンプ、または、ろ過装置をご使用ください。 ●周囲温度が15℃未満であったり、水槽フタをしていない場合、水槽内の空気層が大きい場合（大きな容器に飼育水が少し入っている状態）は、水温が上昇しにくい状況になります。
ヒーター管の一部が赤く見える。	●通電中に見えることがあります。故障や不具合ではありません。
ヒーター表面に固形物がついて焦げている。	●ヒーター表面についている餌、糞、カルシウムなどの固形物が焦げている可能性があります。お手入れ方法にしたがって、スポンジなどでこすり取ってください。
ヒーターから音がする。	●加熱中にヒーター高温部に水が接触することで湯沸かしのような音が発生する場合がありますが、故障や不具合ではありません。
キスゴムがすぐに外れる。	●キスゴムを取り付けるガラス面に水垢やコケが付着していませんか？ ●キスゴムが劣化していると思われます。キスゴムの交換をしてください。（1ページのG-PET Onlineでもご購入いただけます。）

Q&A

質 問	回 答
停電になりました。	●停電が復旧するまでお待ちください。 ●停電状態が長い時は、水温計で水温を確認ください。 ●復旧後、ヒーターが必ず水没している状態で作動している事を確認ください。
サーモスタット本体を水中に落とした。	●すぐに差し込みプラグをコンセントから抜いてください。 ●再使用はできません。本体内のIC回路は水に弱く、機能しなくなります。
その他、ご使用に際して、異常と思われる場合は、ご使用を中止して、お買い求めの販売店もしくは当社にお問い合わせください。安全をご確認いただいた後、ご使用を再開してください。	

基本仕様

機種名		NEWセーフカバー ヒートナビ 80	NEWセーフカバー ヒートナビ 120	NEWセーフカバー ヒートナビ 160	NEWセーフカバー ヒートナビ 220
品名		観賞魚用ヒーター			
用途		屋内観賞魚飼育用			
適合 水槽※1	水容量	約26L以下	約48L以下	約64L以下	約110L以下
	水槽サイズの目安	小型水槽	45cm水槽以下	60cm水槽以下	75cm水槽以下
定格電圧/周波数		AC100V 50/60Hz			
定格消費電力		80W	120W	160W	220W
制御温度範囲※2		15～32℃（温度設定精度±1.5℃）			
通電遮断機能		温度センサー＋温度ヒューズ			
製品 サイズ	サーモスタット本体	幅3.6×長さ7.7×高さ3.3cm			
	ヒーター	幅 長さ 高さ 5.3×11.6×3.8cm	幅 長さ 高さ 5.3×14.4×4.2cm		幅 長さ 高さ 5.3×18.4×4.8cm
コード長		電源コード：約1.2m ヒーターコード：約0.45m		電源コード：約1.2m ヒーターコード：約0.6m	
原産国		インドネシア(MADE IN INDONESIA)			

※1.表中の適合水槽は、設置した水槽の周囲温度が15℃以上の環境で、水槽フタを使用する場合を基準としています。

※2.表中の制御温度範囲と精度は、水槽内の水が適正に循環・攪拌されている状態の基準値です。

- 周囲温度が15℃に満たない場合や、水の攪拌が不十分な場合は、希望水温にならない場合があります。ご注意ください。
- ヒーターの容量と水容量が適応していないと部品に負荷がかかり、故障や不具合の原因になるだけでなく、適切な水温コントロールができません場合があります。
- ご使用地域、設置場所によって温度環境が変わりますので、販売店の方にご相談ください。

